

交通安全のポイント

令和3年8月8日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（8月7日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,740件 (-229件)	25人 (-5人)	13人 (-2人)	2,013人 (-323人)

（※8月8日（日）に発生した東北自動車道での死亡事故は、含まれていません。）

2 東北自動車道で交通死亡事故が2件発生！

発生月日	曜日	時間	発生場所	状況
1 8月5日	(木)	23:23	二本松市 (東北自動車道)	東北自動車道下り線で、追突事故により、走行車線上に停止した車両から降車した30代男性が、後続車両にはねられ死亡
2 8月8日	(日)	5:10	西白河郡西郷村 (東北自動車道)	東北自動車道下り線で、20代男性(ヤングドライバー)運転のバイクが単独事故を起こし、運転手が亡くなったもの。

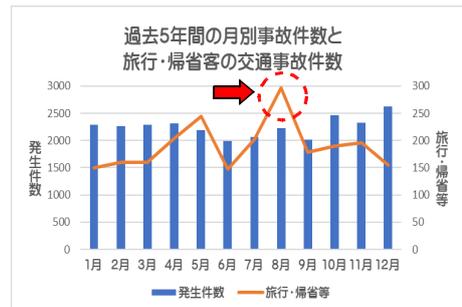
死亡事故の発生を受け、**福島県警察高速道路交通警察隊では、交通死亡事故多発警報を発令し、本日から7日間、続発防止に向けた各種警察活動を強力に推進します。**

3 交通事故の特徴

高速道路の2件の死亡事故は、**夜間、薄暮時間帯での発生・カーブでの発生**です。

また、8月は

**25歳未満のヤングドライバーによる交通事故
帰省・観光目的ドライバーによる交通事故**が増加する傾向にあります。



★車のドライバーの皆さんへ★

● 二次事故の防止

万が一、高速道路上で交通事故を起こした場合は、車両の移動が可能な場合には、ハザードランプを点灯させ路肩または路側帯に車両を移動させましょう。

また、**車の外に出て、ガードレール等の外の安全な場所に避難**してから、110番や119番通報をしましょう。

高速道路を走行する際は、三角表示板や発炎筒を必ず携行し、事前に使用方法を確認しておきましょう。

● 適度な休憩

運転する時間や距離が長くなると、どうしても緊張感が低下し、漫然運転になりがちです。

また、運転による疲れがたまってくると、居眠り運転の原因にもなりますので、**適宜休憩をとり慎重な運転**をお願いします。

★バイクライダーの皆さんへ★

ヘルメットのほか、**オートバイ用のプロテクター**を着用し、万が一の事故に備えましょう。

また、バイクは四輪車の運転と比べ、天候の影響を受けやすいことから、雨や風、濡れた路面や路面の砂には十分に注意し、**速度を控えて運転**をしましょう。

特に、**カーブ**に近づく時は、その手前であらかじめ**十分速度を落と**しましょう。

